

四国ブロックの雇用動向

【平成29年10－12月期の雇用情勢判断】

「雇用情勢は、改善が進んでいる」(判断維持)

	平成29年10－12月期						
	就業地別 有効求人倍率	受理地別 有効求人倍率	新規求人数 増減率	新規求職者数 増減率	正社員 有効求人倍率	雇用保険 被保険者数 増減率	雇用保険 受給者実人員数 増減率
	【季調値】 (対前期差) (単位:倍、ポイント)	【季調値】 (対前期差) (単位:倍、ポイント)	【季調値】 (対前期比) (単位:%)	【季調値】 (対前期比) (単位:%)	【原数値】 (対前年同期差) (単位:倍、ポイント)	【原数値】 (対前年同期比) (単位:%)	【原数値】 (対前年同期比) (単位:%)
四国 ブロック	1.63 (0.04)	1.52 (0.04)	0.9	▲1.7	1.09 (0.13)	2.4	▲3.4
徳島 県	1.59 (0.06)	1.46 (0.07)	3.6	▲3.5	1.10 (0.16)	0.4	▲1.1
香川 県	1.86 (0.02)	1.74 (0.01)	▲2.6	▲3.5	1.33 (0.09)	3.2	▲2.8
愛媛 県	1.69 (0.03)	1.57 (0.02)	▲0.3	2.1	1.10 (0.14)	2.8	▲6.7
高知 県	1.28 (0.07)	1.25 (0.08)	6.5	▲3.8	0.77 (0.12)	2.2	▲0.7

※ 雇用保険被保険者数については、一般、高年齢、特例被保険者の合計値。雇用保険受給者実人員については、一般被保険者の数値である。

雇用動向におけるトピック

○雇用創出の動向

景気の緩やかな回復が続くなか、製造業においては工場新設など、需要増加に対応する動きが複数みられるほか、新製品開発へ向けた積極的投資や人手不足に伴い省力化を進める動きもみられる。また、複数の保育施設の開設や積極的に企業誘致を行う自治体もあり、引き続き人材確保対策の強化に取り組むこととする。

○雇用調整の動向

食料品製造業、紙製造業などで、業績悪化による工場閉鎖、年齢構成是正等の構造改革を目的とした希望退職者の募集がみられるほか、競争激化によるスーパーの閉店、複数の病院、介護施設の閉鎖が予定されている。今後も雇用調整について、情報収集及び必要な支援に努めることとする。

企業の生の声

＜働き方改革(長時間労働の抑制と有給休暇取得促進、賃金)について＞

◆ 働き方改革の取組工夫事例

[時間管理意識の徹底]

○毎朝各自が予定を書き出し、上長に印鑑をもらって本社にFAXさせている。翌朝、残業の有無にかかわらず、残業日報を提出させてタイムマネジメントを意識させている。 【香川県 自動車小売業 中小企業】

○業務配分について個人単位でモニタリングし、残業時間が増えるごとに表示の色が変わるシステムを導入しており、一定の残業時間となった場合は人事部門から連絡がいくようになっている。 【徳島県 医薬品製造業 大企業】

○残業時間が一定時間を超えた場合には、総務課から管理職に連絡するとともに、月1回の労組との勉強会時にその残業時間に至る理由を説明させるようにしている。 【徳島県 食料品製造業 中小企業】

[トップのメッセージ]

○トップが労働時間の短縮に取り組む姿勢を明確にした(宣言した)ことで、時間外労働が半分程度に減少した。利益は減らず、経営面からもよい影響がでた。 【香川県 製造業 中小企業】

[作業の平準化]

○自動車の点検作業を予約制としたことで大幅な残業が発生することはなくなった。 【香川県 自動車小売業 中小企業】

○不採算路線の減便、ダイヤ改正による最終便の繰上げを行い拘束時間の圧縮を行った。また観光バス部門の受注を抑制し、路線バスに配置。県外就職希望者への賃貸住宅の提供等福利厚生を充実させた。その結果100時間超えの時間外労働者数が66%減少し、今後更なる削減見込み。 【香川県 バス業 中小企業】

[労働時間の設定改善]

○夕方に急ぎの発注が入ることが多く、以前は残業で対応していたが、早番、遅番のシフト制を組むこととした結果、夜間の作業が通常作業として支障なく行え、大幅な残業時間の削減になっている。 【徳島県 木材・木製品製造業 中小企業】

企業の生の声

《働き方改革(長時間労働の抑制と有給休暇取得促進、賃金)について》

[労働時間の設定改善]

○従業員からの申請により、1日あたりの所定労働時間を維持したまま、勤務時間帯を前後にずらすことのできるスライド勤務制度を導入して、残業時間の削減につながった。【香川県 電気業 大企業】

○子育て中のパート社員支援のため、就業時間を保育園の時間に合わせるなど柔軟な勤務時間の設定や学校行事での休暇促進に努めた結果、パート社員の定着率が大幅に上昇した。

【高知県 菓子製造業 中小企業】

○パートタイム労働者の労働時間を本人の事情に合わせて細かく設定できるようにした。その結果、離職者数が激減し、労働者の定着やスキルアップに寄与している。【徳島県 小売業 中小企業】

[業務内容の見直し]

○旅館業における業務簡素化として、日々の作業のムダ・ムリ・ムラを洗い出して客室整備作業の廃止・見直しをした結果、全体で月146時間、年1760時間の作業時間を削減した。

【香川県 旅館業 中小企業】

○請負った仕事の作業時間を計上し、ベスト、ワースト10を選び、その要因を分析し、働き方の見直し、無駄の削減、設備投資の必要性の判断等を行っている。

【愛媛県 製造業（印刷） 中小企業】

[人材育成・その他]

○社内弟子制を設け、機械の担当熟練者に若手職員をつけ、技能の伝承と機械の複数担当による熟練職人への負担軽減策をスタート。休みやすい環境づくりと熟練者の長時間労働の解消に向けた取組を推進。

【高知県 金属製品製造業 中小企業】

○女性や、高齢者に働きやすい職場とするため、5カ年計画を組んで、ラインの省力化、作業改善に取り組んでいる。

【香川県 石油化学製品製造業 大企業】

○長時間労働の是正に向けて、管理職の人事評価の際、部下の目標残業時間達成率で評価している。

【愛媛県 製造業 中小企業】

◆ 建設業、運輸業、病院等における生の声

[建設業]

○ITを活用して現場の働き方改革に取り組んでいる。施行管理の社員全員に配布したパソコンを使って図面を携帯、検査を実施。全作業所にテレビ会議システム、写真管理システムを導入し、長時間労働の要因となっている移動時間や事務作業時間を削減。こうした効率化により、順次、全ての現場を4週6閉所にする方針。

【香川県 マンション建築 大企業】

○現場の4週8閉所を数年先に見据えて、作業能率、生産性向上と併せて休日増加を進めている。4週6閉所を実現できない支店長は資質を問われる雰囲気社内が変わってきた。

【大手ゼネコン四国支店】

《働き方改革(長時間労働の抑制と有給休暇取得促進、賃金)について》

[建設業]

○公共工事受注においては適切な工期設定での請負契約が出来ている。契約見直し条項が入っていて、工期延長等にも柔軟な対応をしてもらえる。民間工事では、なお得意先からの要請には従わざるを得ない面がある。
【準大手ゼネコン四国支店】

○当面は十分な建設工事量が見込まれており、短い工期での利益の出ない工事は受注しない等、震災以降の大手ゼネコンは仕事を選べる状況にある。2020年までは続く。その意味でも今は現場の労働時間短縮・4週8閉所を進めるチャンスだとは感じている。
【大手ゼネコン四国支店】

[運輸業]

○荷動きが活発になっているが、人材不足で配車できない状態。仕事を選べるので収益は上がっている。65歳定年を廃止して、健康で意欲のある運転手については70歳まで、1年更新で継続雇用するようにした。
【香川県 トラック運送業 中小企業】

[病院]

○医師不足と医師には応召義務があるので直ちに長時間労働を改善することは困難である。
【香川県 公立病院 大企業】

◆ 年次有給休暇等の取得

○年給を2時間単位で取得しやすくしたこと、残日数と次回付与月及び付与日数を年末の給与明細に同封して取得を意識させている。平均取得日数は19日以上になった。
【香川県 小売業 中小企業】

○年休3日を土日につなげた5連休の取得を目標にし、特に勤続5年目ごとの節日の社員は年次有給休暇5日をつなげた1週間の休暇の取得を促進している。
【香川県 機械器具製造業 中小企業】

○繁忙期に年休取得が集中しては業務がまわらないので、閑散期に年休取得を勧奨しているほか、毎月、年休の消化状況をチェックし、取得勧奨を行っている。
【徳島県 サービス業 中小企業】

○週休日と併せて3日間年休を連続して取得させ、5連休を取得させるようにしたところ、職場風土が変化してきた。
【愛媛県 出版業 中小企業】

○親孝行休暇、誕生日休暇、結婚記念日休暇、配偶者バースディ休暇制度あり。独身者と既婚者が同じ日数取得できるよう制度を設けている。
【愛媛県 不動産業 中小企業】

○年次有給休暇を取得できるよう配慮したいが、ハローワークを通じて募集しても人が集まらず、「人手不足」の状態であり、年間に予定している所定休日を休ませるのが精いっぱいである。
【愛媛県 サービス業 中小企業】

○ギリギリの人員で運営しており、有給休暇の欠員をカバーすることが厳しい状態であるので、病気の際のみの使用となっている。
【高知県 社会福祉施設 中小企業】

《賃上げや賃金制度の整備に向けた取組状況について》

◆ 人員不足と賃上げ

○人員不足による長時間労働を解消するために、非正規労働者を募集しても、十分に確保できない。募集賃金の引上げも検討したが、既存従業員との均衡や、後々の人件費負担等を考慮すると、簡単には決断がつかない。【香川県 総合スーパー 中小企業】

○最賃引上げに応じて、時給を引き上げて募集しているが、応募がない。【徳島県 小売業 中小企業】

○募集を繰り返しても十分に採用できなかったため、県内業界の求人賃金相場より50円程高い時給900円で募集したところ、早速、多くの応募があり採用することができた。その際、併せて社内の従業員の賃上げも実施した。【香川県 冷食製造業 規模301人以上】

○進出した大手スーパーが募集賃金をしている影響でこれまでと同じ条件で募集しても採用できない。新規出店の大手スーパーの進出の及ぼす影響は大きい。【香川県 菓子製造業 中小企業】

◆ 賃金、最賃引上げの影響、その他

○最低賃金が「800円」あたりまでは上がっても影響しないが、「900円」を超えるようになると影響がある。【香川県 菓子製造、販売業 中小企業】

○配偶者の扶養から外れたくないパート社員が約6割以上を占めており、収入を制限する傾向がある。結局、時給を引き上げると就業抑制しようとするのでシフト調整に困っている。【徳島県 小売業 中小企業】

○パートの女性社員を多く雇用している。最賃引上げに併せてパート時給を引き上げているが、年末になると就業調整をする者が多くなり、業務に支障を来している。【香川県 小売業 中小企業】

○足元が好調であっても先が読めないから、賃上げではなく賞与で対応している。【香川県 電気機械器具製造業 中小企業】

○親会社に賃上げ分の考慮を求めたら仕事をまわさないとされた。【香川県 部品製造 中小企業】

○価格競争が激しく、中小零細企業にしわ寄せがきている。そのような中でも、食の安心・安全に投資しなければならず、大幅な賃上げはできない。【香川県 冷凍調理食品製造業 中小企業】

○原材料費が上がっても価格に転嫁できない。大幅な賃上げは困難である。【香川県 電子部品 中小企業】

○アルバイトを禁止する高校が多くなったので、安い賃金で雇用できる高校生を採用することが難しくなった。【徳島県 小売業 中小企業】

担当窓口の声

《多様な求職者への対応について担当窓口の声》

① 就職に結びつきやすい求職者

- 病気を受け入れ、現実的に両立可能な求人を慎重に選んでいる求職者(治療中の者)
- 体調に無理のない範囲で職種・勤務時間を希望している求職者(治療中の者)
- 自己理解ができており、求人を選ぶ等、自分で物事を決められる求職者(ニート)
- 求人内容に対して過度なこだわりがない求職者(ニート)

② 求職者が求職活動において重視している要素

- 事業所が病気(体調・通院等)のことを理解・配慮してくれるか(治療中の者)
- 通院、治療スケジュールの変更等が予想されるため、勤務シフトに関する相談がしやすい(治療中の者)
- 短時間から始め段階的にフルタイムへ移行可能な働き方(ニート)
- 指導をしっかりとってくれる、研修制度が整っている、人間関係がよい等の働きやすい職場(ニート)
- 未経験でも受け入れてもらえるか(ニート)

③ 求職者の特徴的な動き

- 最初は短時間勤務から就労し、治療が落ち着けばフルタイムで働きたいと考えている(治療中の者)
- 以前は在職中の方から病気になって離職すべきか等の相談もあったが、最近は減少している(治療中の者)
- 面接の際に病気について開示される方が増えている(治療中の者)
- 自信がなくても、目標が持てると積極的に行動できる(ニート)